

日本語学習アドバイジング ー その深さと大切さ ー

早稲田大学日本語教育学会

2012年3月24日

コミュニカ学院 奥田純子

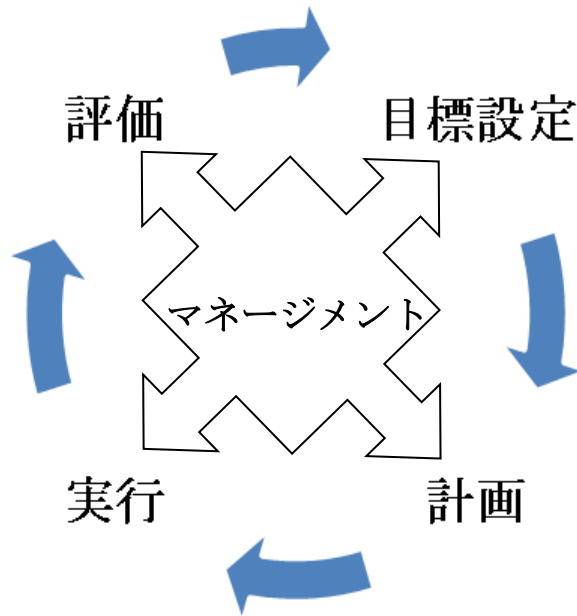
okuda@communica-institute.org

私と学習アドバイジングのかかわり

- 2000年ころからの学習者(留学生)の変化
いわゆる多様化
 - クールジャパン現象 2000年ジャパンエキスポ
 - ポップカルチャーを背景にした日本語学習
 - 留学の大衆化＝留学目的の曖昧な学生の増加
 - 中国の高等教育:大衆教育段階に移行(進学率15%)
 - どんな人生を送りたいのか?どうなりたいのか?・・・不明?
受身の学習 やる気がない?
↓
 - 内発的動機づけが課題:(条件)自律性、自己効力感、人間関係
自己決定論(Deci, 1996)
- ⇒賢い学習者に育ててほしい＝自分で決めて学んでいける存在
学習者オートノミーの育成⇔自己主導型学習

自己主導型学習と言語学習アドバイジング

- 自己主導型の学習



プロセス:PCDAサイクル

- ・目標の設定(長期、中期、短期)
- ・適切なリソースの選択
- ・学習シナリオの組み立て(計画と実行)
- ・達成の評価

- ・学習のマネジメント
(モニター、内省;メタ認知、情動面の管理)

自己決定による学習

依存(他律)→自立→自律した学習者による相互依存的学習

学習をコントロールする能力

学習者オートノミー:自分で自分の学習をコントロールする能力(Holec, 1981)

学習者による学習のコントロール

言語学習アドバイジング・・・？

●よくある誤解

学習者中心の教授法ではない

学習者のニーズと学び方に基づいた教授活動ではない

教師が必要ないということではない

× 言語と言語の学び方を学ぶことを教える

× 学習ストラテジーを教える

× こうしたらいいということ教える

個別指導ではない

ことばを教えることではない

(青木, 2011b)

●教師／支援者の発想の転換が必要

学習アドバイジングの目的

- 学習者が言語と言語の学び方を学ぶことを助ける
 - 学習者による学習のコントロールを可能にする活動・構造・体制を作る
 - 学習者が学習方法の知識や技能を広げること助ける
 - 自己主導型学習のファシリテーション
 - 学習のアドバイスをする CF:日常のアドバイス
 - 学習者が自分の学習について話ができるようになるのを助ける
 - 学習者が直接リソースにアクセスできるようになるのを助ける
- (青木, 2011b)
- Do not 3原則
教えない、決めない、評価しない
→アドバイザーのことば使いがKEY: **質問、傾聴、承認、励まし**

学習アドバイザーの役割

- ・ **学習者の言語と言語学習に関する知識の発見・更新・獲得を助ける**
- ・ 学習サイクルの手助け（アドバイジングのスキル）
（例）目標の設定；妥当か？
教えることと助けることを区別する
- ・ 学習環境の整備・デザイン
リソースの提供（使い方、タイプ、特徴・利点）
メディア・テクノロジーの提供
リソースの作成スキル
学習事項に焦点化して作成
例：語彙の学習、漢字の学習、聞く取りの改善など、
リソースの維持・管理
- ・ 学習ストラテジーのオプションの紹介
- ・ ステークホルダーへの説明・説得、理解、協力の要請

学習アドバイザーに必要な知識とスキル

- アドバイジングについての知識
- 言語学習についての知識
- 学習者オートノミーについての知識
- 学習ファシリテーションの知識









- 良い質問をする
- 判断を留保する
- 話を聴く
- 沈黙を怖がらない
- 選択肢を提供する
- 原因を説明する
- 言葉を見つける
- 学習環境を創造する



ステッカーはどのような意味？

1 本の背の上部についているステッカー

げんご あらわ
言語を表します。

-  ちゅうごくご
中国語
-  かんこくご
韓国語
-  たいご
英語
-  ポルトガル語
-  スペイン語
-  ベトナム語
-  インドネシア語
-  タイ語

2 本の背の下部についているステッカー

ないよう あらわ
内容を表します。

-  はなすこと
話すこと
-  きくこと
聞くこと
-  かんじ
漢字
-  ひらがな・かたかな
ひらがな・かたかな
-  ごい
語彙
-  じしょ
辞書
-  ぶんぽう
文法
-  きょうかしょ
教科書
(主に文法)
-  いっぱんじょうほう
一般情報
-  がくしゅうほうほう
学習の方法
-  しえんしゃよう
支援者用
-  読むこと
-  書くこと
-  ことばのバリエーション
ことばのバリエーション
-  試験用

日本語

韓国語

ベトナム語

英語

スペイン語

インドネシア語

中国語

タイ語

道具：日本語の学習計画と評価

日本語の学習計画と評価

氏名：

学習開始日 年 月 日～終了日 年 月 日

目標（短期）：

リソース：

学習シナリオ：

リソースの使い方；

いつからはじめるか；

いつ、どこで、どれくらい学習するか

いつまでに達成するか

継続するための工夫は？
どんなサポートがあるか？

評価：評価方法と評価（どうしたらできるようになったかが分かるか？）

学習の終了時、または、目標、リソース、学習シナリオを変えるときに記入する

どのくらい達成できたか ☆☆☆☆☆（成果） ☆☆☆☆☆（プロセス）

その根拠は何か？

学習は楽しかったか？ 発見したことは？

次は何を学習したいか？

学習ダイアリー：振り返り

ユーザーログイン

「みんなの教材サイト」のIDとパスワードでログインできます

ユーザーID

パスワード

ログイン

※ユーザーID・パスワードを忘れた方は[こちら](#)

はじめてご利用の方へ

ユーザー登録しよう!

みんなの教材サイト

JF日本語教育スタンダード

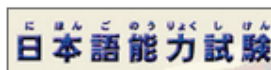
What's new - お知らせ

すべてを表示

- 2011/12/05 ▶ [「JF日本語教育スタンダードサイト」及び「みんなの「Can-do」...](#)
- 2011/04/11 ▶ [JF日本語教育スタンダードに関する論集刊行のお知らせ\(バリ日本文化...](#)
- 2011/03/30 ▶ [新しいJF Can-doを追加しました!](#)
- 2011/03/22 ▶ [【重要】サイト停止のお知らせは国際交流基金日本語国際センター公式...](#)
- 2011/03/19 ▶ [お詫び: 停電によりサイトが利用しにくい状況が続いております。](#)

そしてそのためにはどんな能力が必要となるのかを
考えることが大切です。

戻る
停止



Can-doを探す [使い方を探す](#)

JFスタンダードの木

最後に変更したフォルダ「**新しいフォルダ**」に160個のCan-doがあります

[Can-doフォルダを見る](#)

[探す](#)

[すべてのチェックをはずす](#)

検索キーワード
(Can-do本文)

レベル A1 A2 B1 B2 C1 C2
[レベルとは](#)

種別 CEFR JF
[種別とは](#) JF Can-doは現在A1、A2、B1、B2レベルがあります。トピックで検索することができます。

トピック [トピックとは](#)

<input type="checkbox"/> 自分と家族	<input type="checkbox"/> 住まいと住環境	<input type="checkbox"/> 自由時間と娯楽	<input type="checkbox"/> 生活と人生	<input type="checkbox"/> 仕事と職業
<input type="checkbox"/> 旅行と交通	<input type="checkbox"/> 健康	<input type="checkbox"/> 買い物	<input type="checkbox"/> 食生活	<input type="checkbox"/> 自然と環境
<input type="checkbox"/> 人との関係	<input type="checkbox"/> 学校と教育	<input type="checkbox"/> 言語と文化	<input type="checkbox"/> 社会	<input type="checkbox"/> 科学技術

[カテゴリとは](#)

活動

受容 (理解する)

産出 (表現する)

相互行為 (やりとりする)

話しことば

書きことば

話しことば

書きことば

話しことば

書きことば

聞くこと全般

読むこと全般

話すこと全般

書くこと全般

口頭でのやりとり全般

文書でのやりとり全般

母語話者同士の会話を聞く

手紙やメールを読む

経験や物語を語る

作文を書く

母語話者とやりとりをする

手紙やメールのやりとりをする

講演やプレゼンテーションを聞く

必要な情報を探し出す

論述する

レポートや記事を書く

社会的なやりとりをする

申請書類や伝言を書く

参考文献・参考URL

青木直子 (2001) 「教師の役割」 青木直子・尾崎明人・土岐哲 (編) 『日本語教育学を学ぶ人のために』 (pp. 184-199) 京都: 世界思想社.

青木直子・中田賀之(編) (2011a) 『学習者オートノミー 日本語教育と外国語教育の未来のために』 ひつじ書房.

青木直子 (2011b) 文化庁日本語教育事業 『学習アドバイザー養成講座』 ハンドアウト.

Deci, E.L., with R. Flaste (1996). *Why we do what we do: The dynamics of personal autonomy*. New York: Penguin.

Holec, H. (1981). *Autonomy and foreign language learning*. Oxford: Pergamon Press.

Little, D. (1991). *Learner autonomy 1: Definitions, issues and problems*. Dublin: Authentik.

Mozzon-McPherson, M. (2002). Language advising. *Guide to good practice*.

青木直子 (2010) 「学習者オートノミー、自己主導型学習、日本語ポートフォリオ、アドバイジング、セルフ・アクセス」

<http://www.jpf.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/research/201003.html>

(国際交流基金 日本語教育通信 日本語・日本語教育を研究する Webサイトより)

Voller, P. (1998). *One to one consultations*. Hong Kong: The English Centre, The University of Hong Kong. <http://ec.hku.hk/1tol/>